書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和６年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

1　事業の成果

[redacted] に、6 月 12 日（水）愛知県豊田市立飯野小学校での「子ども UD 教育」をご視察いただいた。9 月に開催した「インクルーシブデザインアイデアソン 2024」では、14 日（土）最終日のプレゼンテーションにご臨席賜り、おことばを賜った。

今年度の活動検討のためのワークショップを 3 月 30 日（土）に開催し、会員及び障害当事者で検討した。また、2025 年の大阪・関西万博の共創パートナー・共創チャレンジとして、関西で初めて開催する予定のインクルーシブデザインアイデアソン関西」の準備を開始した。

①まちづくり、ものづくり支援事業

・6 回目となる「インクルーシブデザインアイデアソン」（ユーザー参加型のデザインワークショップ）を、9 月 12 日（木）～14 日（土）、芝浦工業大学豊洲キャンパスで開催した。ユーザー（障害者 6 名）、企業の企画開発者、デザイナー、学生など計 54 名が参加、6 チームに分かれて、ユーザーに寄り添ったインクルーシブデザインの製品やサービスを考案・発表いただいた。

https://incl-design.net/ideathon2024-report/

・オンライン形式の講演＆意見交換会である「インクルーシブ・テーマトーク」を 3 回実施し、会員を中心にそれぞれ約 50～90 名の方に参加いただいた。これはインクルーシブな社会づくりに向けた「テーマ」を各回で設定し、それに関する講演と参加者の業種横断的なディスカッションにより、新たな知見やチャネルの構築、共創活動を支援することを目的とするものである。

第 1 回 6 月 11 日（火）　テーマ：「第 34 回 CSUN 技術会議」にみるインクルーシブデザインの世界潮流（講演者：ユーディット会長兼シニアフェロー・当法人顧問）

第 2 回 2024 年 10 月 31 日（木）　テーマ：「より多くの人が利用可能な行政サービスの実現を目指して」（講演者：デジタル庁サービスデザインユニットの方 3 名）

第 3 回 2024 年 3 月 27 日（木）　テーマ：「ジェンダード・イノベーションとは～これからのモノづくり、コトづくり」（講演者：お茶の水女子大学理事・副学長、ジェンダード・イノベーション研究所長）

https://incl-design.net/themetalk2024-3-info/

②人材育成、高齢者・障害者活動支援事業

小中学校向けの「子どもユニバーサルデザイン（UD）授業」を継続実施。武蔵村山市では、学校からのご要望もいただき、武蔵村山五中（11 月 28 日（木））、武蔵村山一中（12 月 14 日（土））、村山学園（小学部）（2 月 18 日（火））はじめ新たな学校を含め計 8 回実施、それぞれ地元社会福祉協議会とボランティアスタッフのご協力により、高齢者・障害者体験授業を行った。

愛知県豊田市での「子ども UD 授業」は、今年度も豊田市社会福祉協議会、トヨタ自動車㈱の協力により、豊田市立飯野小学校で実施した。6 月 5 日（水）、6 月 12 日（水）、7 月 10 日（水）、10 月 30 日（水）高齢者体験の 4 回、 6 年生の総合授業の一環として、「ユニバーサルデザイン教育」を実施した。

また今年度は、初めての開催として、東京都日野市の「子ども UD 授業」、東京都町田市で開催された「相

模原・町田大学地域コンソーシアム主催の講座「体験してみよう！ユニバーサルデザイン」で講座実施、新潟県新潟市の開志専門職大学主催の「VRで、障がい体験イベント」に後援した。（小学生18名参加）
https://incl-design.net/kidsud2024/

③その他調査研究、普及啓発事業

7月19日（金）、会員であるトヨタグループのUD普及啓発のための講演会（講演者：富士通）＆ワークショップを開催、対面で33名、オンライン210名が参加。ワークショップでは6名の聴覚障害者（トヨタ社員）も参加した。

3月30日会員ワークショップで提案のあった、会員同士のコミュニケーションと情報共有の活動として、10月東京ビッグサイトで開催された「国際福祉機器展（H.C.R.）」を見学した。

法人ホームページでは定期的な情報発信に加え、会員専用ページを活用し、活動内容や成果の共有を行っている。

https://incl-design.net/

2　事業の実施に関する事項

1）特定非営利活動に係る事業　（事業費の総費用【 2,841 】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
①まちづくり、ものづくり支援事業	インクルーシブデザインアイデアソン	9/14～16	芝浦工業大学豊洲キャンパス	15人	企業のデザイナー、障害者	54人	1,997
	インクルーシブ・テーマトーク	7/2,1/29,3/7	オンライン	6人（延べ）	デザイン関係者	220人（延べ）	
②人材育成、高齢者・障害者支援活動事業	子どもUD授業	4/26,10/6,11/18,12/14,1/28,2/18	東京都武蔵村山市	96人（延べ）	小学生、中学生先生	560人（延べ）	633
		10/25	東京都日野市	90人（延べ）	小学生、先生	8人（延べ）	

		6/21	埼玉県新座市	12人（延べ）	小学生、先生	85人（延べ）	
		6/5,6/12,7/10,10/30 ※各クラスにて4回	愛知県豊田市	32人	小学生、先生	120人（延べ）	
	市民公開講座	7/31	東京都町田市	8人（延べ）	小学生、保護者	10人（延べ）	
③その他調査研究、普及啓発事業	ホームページでの活動紹介によるインクルーシブデザインの啓発	随時	法人事務所	6人	一般	不特定多数	211

（2）その他の事業　　（事業費の総費用【　　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

書式第１３号（法第２８条関係）

事業報告用

令和６年度　活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】経常収益		
1　受取会費		2,272,000
正会員受取会費	2,246,000	
賛助会員受取会費	18,000	
受取入会金	8,000	
2　受取寄附金		0
受取寄附金		
施設等受入評価益		
3　受取助成金等		0
受取補助金		
4　事業収益		2,198,892
まちづくり、ものづくり支援事業収益	2,198,892	
5　その他の収益		26,727
受取利息	4,000	
雑収益	22,727	
経常収益計		4,497,619
【B】経常費用		
1　事業費		
（1）人件費		0
給料手当		
役員報酬		
退職給付費用		
福利厚生費		
（2）その他経費		2,841,172
業務委託費	587,400	
諸謝金	654,000	
旅費交通費	1,193,845	
消耗品費	394,408	
保険料	2,500	
租税公課	1,429	
支払手数料	7,590	
事業費計		2,841,172
2　管理費		
（1）人件費		0
役員報酬		
給料手当		
退職給付費用		
福利厚生費		
（2）その他経費		275,156
会議費	74,305	
旅費交通費	50,886	
通信運搬費	25,167	
消耗品費	5,770	
修繕費	38,500	
保険料	7,250	
諸会費	1,705	
租税公課	69,428	
支払手数料	2,145	
管理費計		275,156
経常費用計		3,116,328
当期経常増減額　【A】－【B】　・・・①		1,381,291
【C】経常外収益		
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
固定資産売却損		
災害損失		
過年度損益修正損		
経常外費用計		0
当期経常外増減額　【C】－【D】　・・・②		0
税引前当期正味財産増減額　①+②　・・・③		1,381,291
法人税、住民税及び事業税　・・・④		70,000
前期繰越正味財産額　・・・⑤		6,389,558
次期繰越正味財産額　③－④+⑤		7,700,849

書式第１５号（法第２８条関係）

事業報告用

令和６年度　貸借対照表

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】資産の部		
1 流動資産		
現金預金	7,696,781	
未収金		
棚卸資産		
前払金	7,250	
流動資産合計 ・・・①		7,704,031
2 固定資産		
（1）有形固定資産		
車両運搬具		
什器備品		
（2）無形固定資産		
ソフトウェア		
借地権		
（3）投資その他の資産		
敷金		
長期貸付金		
固定資産合計 ・・・②		
【A】資産合計 ①+②		7,704,031
【B－1】負債の部		
1 流動負債		
未払金	3,182	
預り金		
流動負債合計 ・・・③		3,182
2 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
固定負債合計 ・・・④		
負債合計 ③+④		3,182
【B－2】正味財産の部		
前期繰越正味財産額	6,389,558	
当期正味財産増減額	1,311,291	
正味財産合計		7,700,849
【B】負債及び正味財産合計 【B－1】+【B－2】		7,704,031

書式第１６号（法第２８条関係）

令和６年度　計算書類の注記

事　業　報　告　用

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

１．　重要な会計方針

計算書類の作成は、ＮＰＯ法人会計基準（2010年７月20日　2017年12月12日最終改正　ＮＰＯ法人会計基準協議会）によっています。

（1）棚卸資産の評価基準及び評価方法

（2）固定資産の減価償却の方法

（3）引当金の計上基準

・退職給付引当金

・　　引当金

（4）施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

（5）消費税等の会計処理

２．　事業別損益の状況

（単位：円）

科目	まちづくり、ものづくり支援事業	人材育成、障害者活動支援事業	その他調査研究、普及啓発事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益						
１．受取会費	14,400	1,128,800	1,128,800	2,272,000	0	2,272,000
２．受取寄附金	0	0	0	0	0	0
３．受取助成金等	0	0	0	0	0	0
４．事業収益	2,162,319	36,573	0	2,198,892	0	2,198,892
５．その他収益	18,182	4,273	4,272	26,727	0	26,727
経常収益計	2,194,901	1,169,646	1,133,072	4,497,619	0	4,497,619
Ⅱ　経常費用						
（1）人件費						
給料手当						
役員報酬						
退職給付費用						
福利厚生費						
人件費計	0	0	0	0	0	0
（2）その他経費						
業務委託費	445,720	30,690	110,990	587,400	0	587,400
諸謝金	491,000	66,000	97,000	654,000	0	654,000
会議費	0	0	0	0	74,305	74,305
旅費交通費	660,254	533,591	0	1,193,845	50,886	1,244,731
通信運搬費	0	0	0	0	25,167	25,167
消耗品費	392,283	440	1,685	394,408	5,770	400,178
修繕費	0	0	0	0	38,500	38,500
保険料	2,500	0	0	2,500	7,250	9,750
諸会費	0	0	0	0	1,705	1,705
租税公課	326	1,062	41	1,429	69,428	70,857
支払手数料	4,620	1,485	1,485	7,590	2,145	9,735
その他経費計	1,996,703	633,268	211,201	2,841,172	275,156	3,116,328
経常費用計	1,996,703	633,268	211,201	2,841,172	275,156	3,116,328
当期経常増減額	198,198	536,378	921,871	1,656,447	-275,156	1,381,291

３．　施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

（単位：円）

内容	金額	算定方法

4．　使途等が制約された寄附金等の内訳
使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は　　円ですが、そのうち　　円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は　　円です。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5．　固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
什器備品						
・・・・・・・・・						
無形固定資産						
・・・・・・・・・						
投資その他の資産						
敷金						
・・・・・・・・・						
合計						

6．　借入金の増減内訳

（単位：円）

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

7．　役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
（活動計算書）			
活動計算書計			
（貸借対照表）			
貸借対照表計			

8．　その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・　事業費と管理費の按分方法

・　その他の事業に係る資産の状況

書式第１７号（法第２８条関係）

事業報告用

令和６年度　財産目録

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

（単位：円）

科目	金額	小計	合計
【A】資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
三井住友銀行普通預金	7,696,781		
未収金			
棚卸資産			
前払費用	7,250		
流動資産合計　・・・①			7,704,031
2 固定資産			
（1）有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
（2）無形固定資産			
ソフトウェア			
借地権			
（3）投資その他の資産			
敷金			
長期貸付金			
固定資産合計　・・・②			
【A】資産合計　①+②			7,704,031
【B－1】負債の部			
1 流動負債			
未払金			
未払金	3,182		
預り金			
流動負債合計　・・・③			3,182
2 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
固定負債合計　・・・④			0
【B－1】負債合計　③+④			3,182
【B－2】正味財産合計　【A】－【B－1】			7,700,849

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和６年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人
インクルーシブデザインネットワーク

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	(理事) 監事	（ニシカワ マサヒロ） 西川　昌宏		令和6年 4 月 1 日 ～ 令和7年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
2	(理事) 監事	（コグレ タカオ） 木暮　毅夫		令和6年 4 月 1 日 ～ 令和7年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
3	(理事) 監事	（フジキ タケシ） 藤木　武史		令和6年 4 月 1 日 ～ 令和7年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
4	(理事) 監事	（イナガキ ノリヨ） 稲垣　典世		令和6年 4 月 1 日 ～ 令和7年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
5	(理事) 監事	（イワザキ アキヒロ） 岩崎　昭浩		令和6年 4 月 1 日 ～ 令和7年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
6	(理事) 監事	（オクダ タカコ） 奥田　高子		令和6年 4 月 1 日 ～ 令和7年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
7	(理事) 監事	（セリザワ カズヤ） 芹澤　和也		令和6年 4 月 1 日 ～ 令和7年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
8	(理事) 監事	（フジイ ヒロミ） 藤井　浩美		令和6年 4 月 1 日 ～ 令和7年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
9	(理事) 監事	（モリ ジュンイチ） 森　淳一		令和6年 4 月 1 日 ～ 令和7年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日
10	理事・(監事)	（ツタタニ クニオ） 蔦谷 邦夫		令和6年 4 月 1 日 ～ 令和7年 3 月31 日	年　月　日 ～ 年　月　日

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人インクルーシブデザインネットワーク

	氏　　名	[redacted]
1	西川 昌宏	
2	木暮 毅夫	
3	藤木 武史	
4	稲垣 典世	
5	岩崎 昭浩	
6	奥田 高子	
7	芹澤 和也	
8	藤井 浩美	
9	森 淳一	
10	鷲谷 邦夫	
11		
12		